

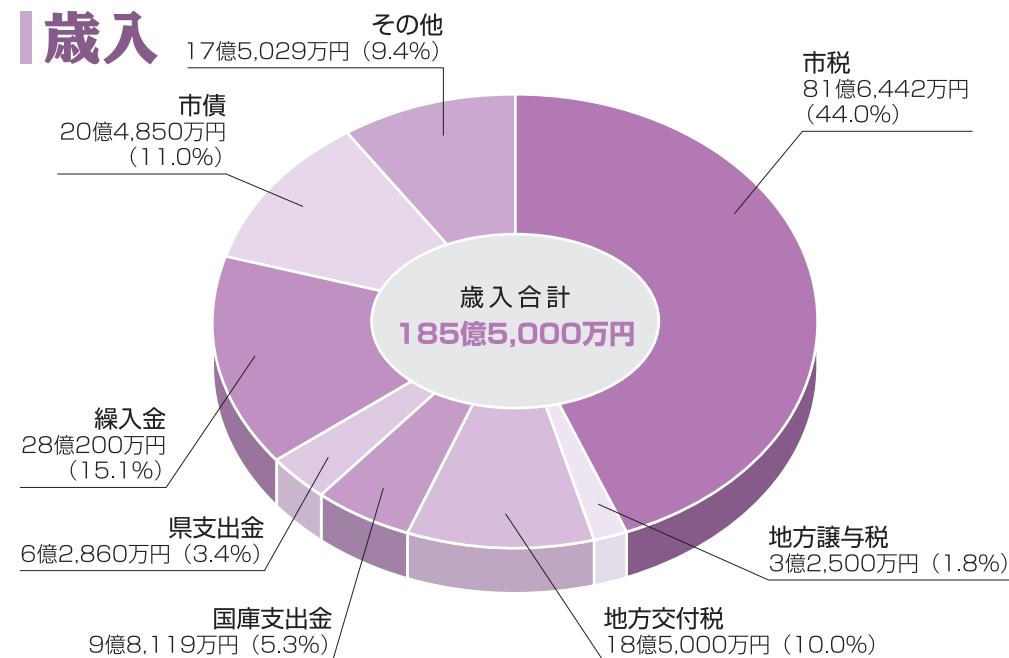
平成19年度

当初 予算



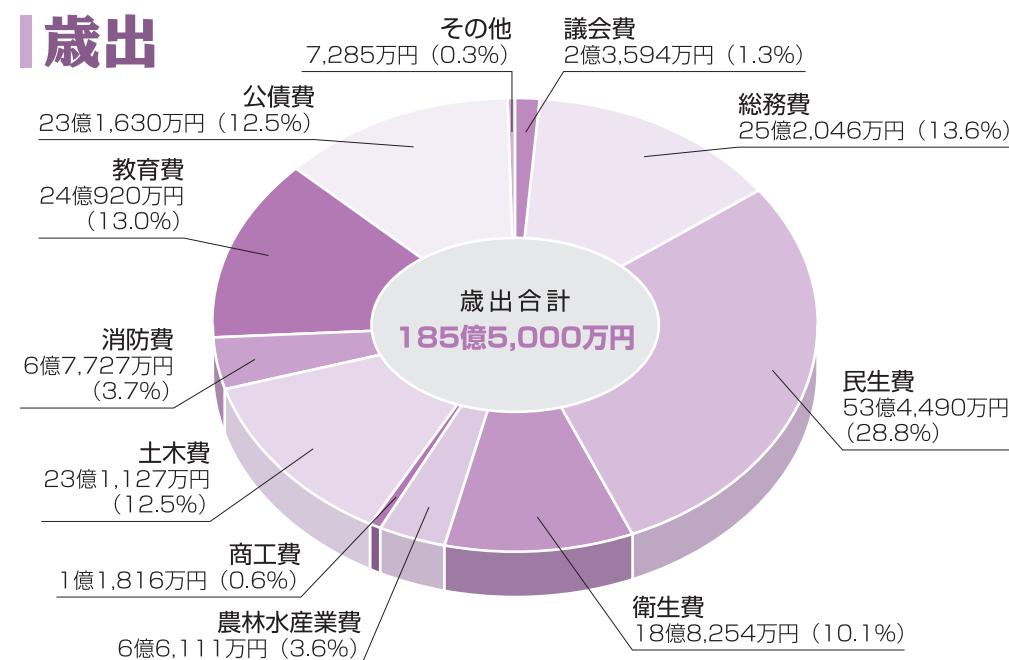
185億5千万円

いなべ市の一般会計予算額は、185億5千万円です。前年度と比較すると9億8千万円の増となりました。主な理由は、学校整備事業や障害者福祉施設建設事業や、過去の借り入れの返済（公債費）が増えたためです。昨年度にスタートした総合計画「新生いなべいきいきプラン」を着実に実行する予算として、施策の実現に向け重点的に取り組むとともに、行財政改革をさらに推進します。



市税は、前年比12.7%増の約81億6千万円としました。

増加の要因としては、税源移譲による市民税個人分の増額と、企業の活発な経済活動による法人税の増額などがあげられます。



総務費

コミュニティバスの実証運行事業費、阿下喜駅前整備事業費、選挙執行経費など、庁舎、広報、徴税費、戸籍、住民基本台帳費などの経費です。

前年比6.1%増となりました。

衛生費

阿下喜温泉施設整備費など、市民の健康保持（健康診断）やごみのリサイクルなどにかかる経費です。

前年比2.4%増となりました。

民生費

障害者施設の建設事業費など、障害者、高齢者、児童、生活保護など社会福祉の経費です。

前年比5.1%増となりました。

教育費

員弁西小学校校舎建設費など、小中学校の学校教育やスポーツ施設、公民館、図書館など社会教育にかかる経費です。

前年比18.1%増となりました。